化学基礎

対象クラス	2年ビジネス管理科・ビジネス情報科 3年生活	文化科 選択者	単位数	2
使用教科書	新編化学基礎(東京書籍)			
使用副教材	ニューサポート 改訂 新編化学基礎 (東京書籍)			

「 化学基礎 」はこんな科目です。

次の3項目について学習し、観察や実験などを通して物質について理解を深めていきます。

- 1. 化学と人間生活…化学と人間生活のかかわりについて関心を高め、物質の科学的な見方を学びます。
- 2. 物質の構成…原子がどのように結びついて物質をつくり、物質の性質にどう関わるかについて学びます。
- 3. 物質の変化…物質どうしの化学反応のしくみや、規則性について学びます。

科目の到達目標(目標とする検定等)

日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を身に付ける。また、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
	日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味をもって	・授業に対する姿勢、学習態度
関心・意欲・態度	いるか。また、疑問に思ったことを確かめてみようとする	
	態度であるか。	
	授業内容を適切にまとめ、科学的な思考ができるか。	• 定期考査
思考・判断・表現	観察・実験に対して予想や考察ができ、的確な報告書を	・観察実験レポート
	作成することができるか。	
観察・実験の技能	観察・実験において適切に器具を操作し、安全に実施す	・観察実験に対する姿勢
就会・夫状の技能	ることができるか。	・定期考査
知識・理解	化学についての基本的な原理や法則を理解し、正しい知	・定期考査
八神、生性	識を身に付けているか。	・観察実験レポート

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	子首計画(とのような内容を、との時期に子ふのか)						
	単元名	学習内容	学習活動のねらい				
前	序編 化学と人間生活	生活の中の化学	・生活の中で化学が活かされていることを学ぶ。				
期	第1編 物質の構成	混合物と純物質	・物質の性質を調べるために、物質の分類や分・				
中	① 物質の成分と構成粒子	元素・単体・化合物	原子の構造、とりわけ電子配置と原子の性質と				
間	② 原子の構造と元素の周期表	粒子の熱運動と物質の状態	の関係を学ぶ。分離・精錬法,物質の状態変化				
[F]	【前期中間考査】	原子の構造と電子配置	について学ぶ。				
	③ 化学結合	イオンの生成	・原子の電子配置と関係が深い3種の化学結合				
前	第2編 物質の変化	元素の周期表	について学ぶ。				
期	① 物質量と化学反応式	イオン結合・共有結合・金	・極めて小さく軽い原子や分子の質量や数量の				
期		属結合	表し方を学び,「物質量」とその単位molを理解				
末		原子量•分子量•式量	する。				
_		物質量 溶液の濃度	・化学変化における物質の量的関係を考え、求				
	【前期期末考査】	化学反応式と量的関係	める方法などについて学ぶ。				
後	② 酸と塩基	酸と塩基	・酸と塩基の性質や反応について学ぶ。				
期		水の電離と pH					
中		酸・塩基の中和					
間	【後期中間考査】						
後	③ 酸化還元反応	酸化と還元	・代表的な化学反応の1つである酸化還元反応				
期		酸化剤と還元剤 金属のイオン化傾向と酸	のしくみや利用例について学ぶ。				
期		金属のイオン化傾向と酸 化・還元					
末	【学年末考査】	酸化還元反応と人間生活					